

チェック 介護保険

どれだけの介護が必要なのか、その判定による介護度が利用者宅へ届きはじめています。介護度に一喜一憂様々な反応を聞いているが、特に痴呆の方への介護度が問題になっている。

痴呆の方はホームヘルプサービスより、デイサービスやショートステイがかなめ。

さんざん振り回されて、やっと月1回のショートステイに行きはじめ、ほっとした介護者のところへ要介護2の判定がきた。要介護2はショートステイが半年に2週間くらい。今より少なくなる。

デイサービスは利用していないから、かわりにショートステイのサービスを多く選択出来るかといったら、これはよく分からない。基盤整備の問題があるからだ。たとえ、介護度が高くても、自分が希望したサービスが受けられるかどうか、はっきり分かるまで喜びはお預けのよう。



「月間福祉」2000年1月号から転載  
第8回全国ボランティアフェスティバルみやぎ「ボランティア活動記録コンクール」  
優秀賞・厚生大臣賞 福井県 木下 大(小学5年)  
受賞作「ぼくにもできたよボランティア」  
から抜粋

「できる」

ぼくの手は、  
なんでもできる  
あくしゅも、できる  
はくしゅも、できる  
車いすをおすことも  
指たいそうも手話も  
みゃくをとることだってできる  
だから  
しょうがいのカベを  
こわすこともできるんだよ  
ぼくたちの手はさいごに  
ヤッターと  
ばんざいするんだよ

(福井県 木下大・小学3年)

パソコンの

助成を受けました

この度、日立中部ソフト社会貢献基金からパソコン1台いただきました。

長い間手書きだった会計処理やケア時間計算がこれで解決。セッティングまでのご配慮をいただき、心から感謝申し上げます。



11月会員登録状況

協力会員 51人  
利用会員 86人  
賛助会員 155人  
計 292人

11月活動状況

在宅 活動件数 47件  
" 活動人数 31人  
" 活動時間 734.5時間  
ミニデイサービス利用者数 34人  
移送サービス利用件数 30件



1月の予定

- 1日(土) 会報「まごころ」発行
- 5日(水) 運営委員会
- 6日(木) ミニデイサービス(場所・公民館)  
- 介護ボランティア 城田、川崎
- 10日(月) 定例会
- 12日(水) 運営委員会
- 13日(木) ミニデイサービス(場所・事務所)  
- 介護ボランティア 橋本、大橋
- 15日(土) ボランティア会議
- 17日(月) - 介護ボランティア 谷、小林
- 19日(水) 運営委員会
- 20日(木) ミニデイサービス(場所・公民館)  
- 介護ボランティア 田中、野田
- 22日(土) 男性のための介護講座(第1回)
- 24日(月) - 介護ボランティア 岩田、宮田
- 26日(水) 運営委員会
- 27日(木) ミニデイサービス(場所・事務所)  
- 介護ボランティア 塚本、
- 29日(土) 男性のための介護講座(第2回)
- 31日(月) - 介護ボランティア 安福、橋本

感謝

この度、多額なご寄付をWさんからいただきました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

診療室日記

2000年

岩田 忠俊

新しい年を迎えて今年はいよいよ20世紀最後の1年となりました。今世紀、人類は過去のどの時代よりも激しい変化を経験し、また科学技術の驚異的な大発展を遂げた百年でもありました。

かのライト兄弟が空をほんの僅か飛んでから(1903年:イグニッションと覚えませう)まだ百年に満たぬ間に人類は月にまで足跡を残した如く、あらゆる分野で長足の進歩を遂げました。

医学健康領域においても、平均寿命はのび人口問題が人類最大の課題になって来ております。

さて、振り返って皮膚科学のこの百年の進歩をみてみますと、19世紀の終わりに始まった近代皮膚科学は独仏の記載皮膚科(疾患分類)に発展し、その後両大戦前後からあらゆる学問に惜しみなく研究費をつぎ込んだアメリカで一大進歩を遂げ今日に至っております。とくに細菌感染症は皮膚科に限らずあらゆる科で治療上、革命的効果があり(抗生剤の登場)この半世紀人類はその大なる恩恵に浴したと云えるでしょう。

一方ウイルスによる感染症は未だその治療成果は一部に留まっていますが、やがて来世紀には多くの抗ウイルス剤が開発されるものと思われまます。皮膚科では真菌(カビ)による疾患(タムシ、水虫、カンジダ症)等も重要ですが、これらは現在までにとっても優秀な薬剤がすでに開発されています。

こうしてみると、来世紀に残された課題はウイルス疾患、慢性病、アレルギー疾患、ストレス等心理要因にかかわる疾患、悪性腫瘍、そして経年変化(加齢 aging)に伴う疾患に対して画期的治療法を確立することでしょうか。

今世紀は欧米の科学万能主義の時代と云っても過言ではありませんでしたが、来世紀は人間も自然の一部という東洋の思想が必ずや見直される時代となるでしょう。もう大量生産、大量消費の時代は終わりにしなければなりません。リサイクル、エコロジー、環境保護、自然との共存、これらは言い古された言葉ですが、いよいよ真剣に実行する時です。「足るを知る」、世紀の節目を目前にして謙虚にこれをモットーとしたいものです。

(岩田皮フ科院長)

2月の定例会は

- 2月7日(月) 9時45分~15時00分
  - ◆ケア活動事務手続き 9時45分~10時15分 事務
  - ◆全体定例会 10時15分~12時00分 "
  - ◆ケア検討会 13時00分~15時00分 "
- この日はケアはお休みです。利用会員さんよろしくお願ひ致します。